

平成19年度NACISIS-CAT/ILLワークショップ  
「目録業務のマネジメント」グループ

## スキルの継承と新人教育・研修

第4班 山口大学 木越 みち  
広島経済大学 辻 水衣  
名古屋大学 堀 茂  
大阪教育大学 前川 敦子

## 目録担当者の現状

- ・人員削減による専任職員の減少
- ・短い周期での人事異動
- ・外注・派遣職員の増加
- ・学内での目録業務の軽視傾向



専門的な目録知識の蓄積・継承や新人教育が困難

# 現行の目録研修システム

## NII目録システム講習会

- 開催時期が遅い
- 操作説明が中心
- 目録知識の講習ではない
- 参加人数に制限があり、非正規職員が参加しづらい



新規目録担当者の研修には不十分

## 課題

- 現状での目録スキルの継承
- 効率的な新人研修
- 散在している目録関連情報の集約が必要

## 解決方法

中心となる人材の育成(学内)

目録スキルの底上げ(学内)

目録担当者ネットワーク(地域)

目録のための情報基盤の構築(地域)

# 中心となる人材の育成(学内)

## 1.条件

- ・目録作成能力がある
- ・目録業務におけるマネジメント能力がある
- ・実務担当者以外も対象
- ・学内に複数いるのが望ましい

## 2.方法

- ・長期的な視野に基づく人事異動、研修

## 3.課題

- ・学内の理解
- ・人材の確保

## 目録スキルの底上げ(学内)

- 担当者間での情報の共有  
例) ローカルルールを整備、書誌調整情報の共有
- 係・館の枠を越えた目録担当者・経験者の相談体制
- 新人教育のためのトレーニングマニュアルの整備  
メリット: 教える側の負担の軽減  
均質で漏れのないトレーニングが可能になる



学内だけでは難しい

## 目録担当者ネットワーク(地域) -1-

- 地域での人材育成、情報共有を目的とする
- NII目録システム講習会講師経験者等を中心
- 既存の組織(県の図書館協議会など)を利用



## 目録担当者ネットワーク(地域) -2-

### 活動内容

- ・共同研修
  - ・新人研修
    - 例) 近畿イニシアティブの初任者研修
  - ・一般目録研修
  - ・特殊資料目録の継続的な学習会
    - 専門スキル保持者の情報共有
    - 専門家(教員)との協力体制
    - 目録スキルの共有
- ・情報資源の公開
- ・相談できる場の提供(メーリングリストetc.)

# 目録のための情報基盤の構築(地域)

目録担当者が日常的に参照・参加できるWebページ  
目録担当者が共同で作成・運用

- 目録コンテンツポータル

例) E-learning

注記集

各館で作成されたツール

総合目録データベース実務研修(H18)の成果物

- 相談・質問の広場

## まとめ

現状では各館独自での目録スキルの継承は難しい



地域や目録担当者(経験者等を含む)のコミュニティの形成が必要

共同分担目録スキルアップ方式

ご清聴ありがとうございました。

